

進路便り

令和7年2月28日
進路指導部 No. 7
都立港特別支援学校長 岡戸 良雄
発行 進路指導部

冬晴れの心地よい日が続いています。早いもので今年度も残り一か月となりました。一年の良い締めくくりができるよう、引き続き体調管理をよろしくをお願いします。

本号では、進路講演会、普通科保護者向け企業見学会、普通科1年第2回職場見学、職能科1年現場実習の様子をお伝えします。

■進路講演会 報告

1月29日（水）に本校体育館にて、PTA主催の進路講演会が開催されました。内容は障害基礎年金について、アドバイザーとして港区・品川区・目黒区・大田区・渋谷区の手をつなぐ育成会長が参加されました。70名以上の本校保護者に参加いただきました。

第一部では全国手をつなぐ育成会連合会権利擁護センター作成のDVDを視聴しました。前半は、障害基礎年金の受給要件、いつから受給できるか等、今から準備することの解説で、保護者の皆様も熱心にメモを取られていました。後半は、社会保険労務士との座談会形式の質問について視聴しました。前半の内容を踏まえて、診断書を書いてもらう医師について「小児科で書いてもらえるのか、次の医師を探す必要があるのか、医師の診断書が非常に重要であること、診断書のコピーは必ず取っておくこと（永久認定に変更になるまで何回か医師に診断書を書いていただく必要がある）」等、実体験も踏まえたわかりやすい内容でした。

第二部は、港区・品川区・目黒区・大田区・渋谷区の手をつなぐ育成会長から直々に今までの経験に基づいた「障害基礎年金の申請、診断書の依頼時の注意点、申立書のポイント」等をアドバイスしていただきました。初めから永久認定が認められることはほぼないことの経験談、各区での障害基礎年金手続きへの対応の差（申請の時期直前にならないと受け付けない区、早めに事前に相談しに来てほしいと伝える区）があることがわかり、それぞれの区に応じた対応が必要だということについて、理解を深める機会になりました。アドバイスが終わった後、保護者の方からの質問の時間もありましたが、一つ一つの質問にユーモアを交えた丁寧な回答をいただきました。保護者の皆様に寄り添う話し方は、学校の進路指導部でも改めて学ぶことが多い内容でした。

PTAの皆様には今回の進路講演会実施にあたり、御尽力いただきありがとうございました。

■普通科保護者向け企業見学会 報告

2月13日（木）にNECフレンドリースタッフ株式会社 玉川事業所にて見学会を行いました。

この企業は日本電気株式会社（NEC）の特例子会社として、NEC本社や事業所のある田町、府中、安孫子（千葉）、玉川の4か所を拠点にオフィスキーピング（室内清掃・整備）、グリーンサービス（事業場緑化維持）、ビジネスサポートの3つの分野で障害のある方が活躍されています。

玉川事業所は設立7年目で他の事業所より比較的新しく、特別支援学校の卒業生が多く活気のある職場環境です。今回は、主に知的障害のある方が中心となって構成されているオフィスキーピングの仕事の様子を見学しました。保護者の方も企業で働くというイメージをもちやすい内容でした。また、玉川事業所での新しい事業内容についても説明があり、障害者雇用への取り組みにおける今後の展望など、多くの情報を得ることができました。

見学の際は保護者の方からもたくさんの質問が出ており、充実した見学会となりました。

■普通科1年 第2回職場見学 報告

2月7日（金）に2回目の職場見学に行きました。福祉事業所コースは、目黒区のしいの実社、大田区の障がい者総合サポートセンターと志茂田福祉センターを見学させていただきました。パンなどの製造・販売、機織り機を使って製品を作っているところや企業から受注した大量の部品を取り扱っている様子を見学することができました。

企業コースでは、株式会社ドコモプラスハーティ（清掃）、株式会社ライフコーポレーション（小売・販売）、株式会社新日東電化（製造）を見学させていただきました。

今年度2回の見学を通して、生徒の方から進路についての話をしたり、日々の授業に身が入る生徒がいたり、良い刺激を受けることができました。まだ、それぞれの目標はぼんやりとしています。日々の学習に意欲的に取り組み、いざ目標が定まった時に力を発揮できるよう、これからも支援して参ります。

■職能科1年 現場実習 報告

職能開発科1年生は、2月10日から現場実習に参加してきました。これまで、職業の時間を中心に準備を進めてきました。一人での初めての实習はとても緊張感があるものでしたが、同時にとても貴重な経験になったと感じています。それぞれが希望の職種で実習を行いました。実際の現場での体験を通して職業に対しての意識に変化が生じたようです。また、今回の実習では、良い評価を得たところ、逆に課題とされたところがあったと思います。良いところは今後の現場実習において自分の長所として活かして欲しいです。課題とされたところについては、様々な人からアドバイスを受けながら次回の実習に向けて克服を目指してください。

保護者の皆様、今回の現場実習に際しまして、お子様への様々な御支援ありがとうございました。今後、企業からの評価も踏まえた実習の様子をお伝えして参ります。引き続き本校の進路活動に御協力いただきますようお願い申し上げます。